

イトーヨーカドーのCSRアクション

グリーンダウンプロジェクト

持続可能な循環型社会の実現を目指して



柚下 昌弘

生活雑貨部
マーチャンダイザー

イトーヨーカドーでは、世界的な羽毛原料不足や、羽毛がリサイクルされず焼却された際のCO₂排出などの課題があるなか、不要になった羽毛ふとんやダウンジャケットを回収し、再利用することで羽毛循環サイクル社会を目指す「グリーンダウンプロジェクト」に2020年3月から参加しています。このプロジェクトでの収益金は、NPO法人霧多布湿原ナショナルトラストへ寄付され、水鳥の生息地として重要な霧多布湿原の保全活動にあてられています。



関連情報

「Green Down Project | グリーンダウンプロジェクト」

<https://www.gdp.or.jp/>

イトーヨーカドーでは、店頭でダウン率50%以上の羽毛ふとんやダウンジャケットを無料で回収し、その一部を新たな製品にリサイクルして販売する仕組みを作っています。

その一つが、「季節の変わり目も使いやすい掛ふとん」です。国内でしっかり洗浄した再生羽毛を詰め物の70%に使用しています。

合掛けふとんのため、年間を通して快適に使用いただけ、『完全立体キルト』により中の羽毛が片寄らず均一な保温性を実現しました。

イトーヨーカドーはこれからも、お客様と一緒に取り組む『グリーンダウンプロジェクト』を通して、持続可能な循環型社会の実現を目指します。